

「食道癌の術後患者におけるせん妄と肺炎との関連の検討」

に対するご協力をお願い

研究責任者 宇野俊介
研究機関名 慶應義塾大学医学部
所属 感染症学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2012 年 1 月 1 日より 2017 年 12 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院に入院し、一般・消化器外科にて食道癌の手術のため入院し、手術を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20231058

研究課題名 食道癌の術後患者におけるせん妄と肺炎との関連の検討

3 研究組織

研究代表機関

慶應義塾大学病院

研究代表者

教授 長谷川直樹

共同研究機関

国立看護大学校

筑波大学附属病院

研究責任者

教授 西岡みどり

看護師 高橋知彦

4 本研究の目的、方法

食道癌における術後の肺炎発症は頻度が高く、入院期間を長期化させる病態です。また、せん妄は入院患者さんにおいてよく起こる合併症の一つです。この研究では、せん妄が術後肺炎とどのように関連しているかを調べ、術後肺炎予防のための看護ケアを検討することを目的に、診療から得られたデータを分析して行います。

なお、本研究の結果は、関連学会での発表、関連学術雑誌への投稿を行い、研究終了の年である 2027 年までに公表します。

5 協力をお願いする内容

診療録（カルテ）から、術後肺炎、せん妄、病状、使用された薬剤、検査データ（血液データ）等を調査します。これらはすべて通常の診療で行われたものであり、研究目的で行われた検査はありません。調査対象期間は、入院から術後 30 日間です。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

7 外部への情報の提供

他の共同研究機関には患者さんご本人が識別される情報は一切提供いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、[情報利用](#)の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学病院 感染制御部
電話 03-5363-3710
増谷 瞳

以上